

7月
27日

カブトムシの育て方講座& カブトムシ相撲大会



今年も「ゆのうら体験の杜」で、小学生以下の子どもや保護者併せて70名が参加して、カブトムシイベントが開催されました。〇×クイズとJA福岡嘉穂桂川支所長の福井さんの解説で、カブトムシの育て方を学んだ後、子どもたちは、プレゼントされたカブトムシを相棒に、カブトムシ相撲大会を行いました。今回は、棒の土俵上で競技時間1分の最後に上に居たカブトムシが勝ち。選手の子どもたちは真剣な表情で筆を使ってカブトムシを操り、周りの子どもたちからは大声援。熱戦の後には、冷たく美味しいそ



うめん流しをたんのうし、楽しい夏の思い出となりました。

◀福井さん(後列)とカブトムシ大会優勝の本松くん(中央)、準優勝 大軒くん(左)、第3位 齊藤くん(右)

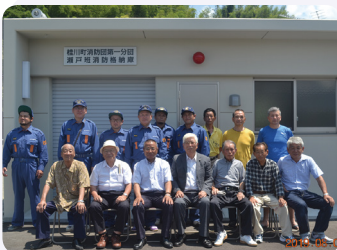
8月 4日 「私たちの健康は、私たちの手で！」 桂川町食生活改善推進会 40周年

食生活の改善に向けた様々な活動や、食育の取り組みをとおして、町民の健康づくりを目的に活動している、桂川町食生活改善推進会。今年で40年目を迎え、記念行事として、「はなちゃんのみそ汁」著者で西日本新聞社編集委員の安武信吾氏を講師に迎え、講演会が開催されました。がんを患い、闘病生活の中で「食べることができれば生きていける」と当時4歳の娘さん・はなさんを台所に立たせた安武さんの奥さんの想いや、ご自身や家族の命に関わる話に、参加した140人の中には涙する人も。「弁当の日」の話



では、子どもたちが、自分の弁当作りを通して、成長していくエピソードに、改めて食育の大切さを認識した講演会でした。

8月 4日 瀬戸区の安全・安心向上へ 消防団瀬戸班 新消防格納庫落成！



瀬戸区の桂川町消防団瀬戸班消防格納庫の新築・落成のお祝いが、地元現役消防団やOB、地元町議会議員等も参加して行われました。旧瀬戸班消防格納庫は、国道200号瀬戸交差点そばにあり、非常に狭く、また前面には深い溝があり、出入りには小さな鉄橋を渡るなど、不便でした。新築された消防格納庫は、瀬戸区の防災拠点としても活用が期待されます。

格納庫は、国道200号瀬戸交差点そばにあり、非常に狭く、また前面には深い溝があり、出入りには小さな鉄橋を渡るなど、不便でした。新築された消防格納庫は、瀬戸区の防災拠点としても活用が期待されます。



写真ニュース ダイジェスト！



まちの話題を一挙紹介！
大会入賞などもお寄せください。

写真を撮ってれば、
行事後の連絡でも大丈夫です！
☎65・1085



7月 30日 嘉飯圏域内への移住・定住活性化へ 8つの金融機関と連携協定締結

本町は、飯塚市・嘉麻市と昨年3月に嘉飯圏域定住自立圏の連携協定を締結し、昨年10月からは圏域の活性化に向けた様々な連携事業を実施しています。この度、「圏域外からの移住の促進事業」において、圏域内に本店・支店のある「福岡銀行」「西日本シティ銀行」「北九州銀行」「福岡中央銀行」「飯塚信用金庫」「横浜幸銀信用組合」「福岡県信用組合」「福岡嘉穂農業協同組合」の8つの金融機関と2市1町との間で、住宅ローンの金利優遇措置等の連携に関する協定を締結しました。これは、本町や飯塚市・嘉麻市に居住(居住予定を含む)の要件を満たす方に、住宅ローンの金利が優遇(0.1%以上)され、圏域内への移住や定住化の活性を図るものです。連携協定については、桂川町ホームページにも掲載しています。また、住宅ローン金利など詳しくは、圏域内の各金融機関本店・支店にお問合せください。

飯塚・嘉麻市長と各金融機関出席者との記念撮影に臨む井上町長(前列右から5番目)▶



8月 2日 “打ち水って楽しいネ！” 保育園児が打ち水体験

土師保育所の5歳児を対象に「打ち水大作戦2019」(主催 桂川町地区衛生組合連合会)が実施されました。子どもたちは実際に川の魚を見て水環境を学んだり、自分たちが使ったプールの残り水をグラウンドにまくなどして、楽しく打ち水を体験しました。最後には、レジ袋削減にむけて、みんなにエコバックなどが配布されるなど、笑顔あふれる打ち水となりました。

